

神戸ヒヨコ登山会創立 100 周年記念行事

◎5月22日(日)開催 第3185回例会
単独例会 「物故会員 慰霊祭」

布引支部 渡田哲夫

写真：(旗) 勝田 徹 (布) 吉野 宏

ヒヨコの「物故祭」は初めての参加でした。司会進行を仰せつかりましたのでうまくできるか不安でした。

当日は、会場の設営等があるので園田さんの車に乗せてもらって7:30に大龍寺到着。会場の前に行くとう受付のテントがすでに設営されていました。ラッキーでした。



100周年慰霊祭事役員の皆さん(受付にて)

会場内の椅子の配置やマイクの確認、ご遺族や各山筋代表の方々の名前の貼付等準備をして表に出るとイノシシのお母さんと5匹の可愛らしいウリ坊がやってきて緊張を解きほぐしてくれました。受付の設営も終わり一段落です。



ご遺族より頂いた粗供養

三宮発の市バスが9:41に大龍寺に着くと参加者が続々と受付に来られます。加えて徒

歩組も到着です。お寺から差し入れのお茶・タオルとヒヨコからの記念タオルを受付で渡し参加者のチェックをします。10:00頃にはご遺族もお揃いになりました。本日の「慰霊祭」は10:30分開始でしたが10:00過ぎには参加者62名が着席されましたので吉野会長から開始時間を10:15に早めるよう指示がありました。



ご遺族、会員併せて69名ご参加での慰霊祭

10:15開始~まずは川崎副会長の開会の挨拶。続いて導師様のご入席・・・
読経が始まりホッと一息つきました。私も座ってしばらく読経を聞いていました。しばらくして副住職から合図があり焼香の時間です。初めに吉野会長焼香、ご遺族焼香、山筋代表焼香、一般会員焼香・・・と続いて止め焼香は流さん。
その後もしばらく読経が続きました。



読経の響く中、順次ご焼香へ
読経が終わると、吉野会長のごあいさつで

す。亡くなられた方々のお名前が読み上げられると、一人一人お顔が浮かぶようですと述べられました。また神戸ヒヨコ登山会 100 周年の足跡、登山会の世代の移り変わりについても述べられました。



井上ご住職のご法話

会長のあいさつの後、井上ご住職が退席されるにあたって、先代の住職とヒヨコとの結び付きについての思い出を語られました。ご住職が退席されて副住職からの法話をいただきました。それから、ご遺族を代表して芦田様からご挨拶がありました。最後に乾副会長の閉会のことばで「神戸ヒヨコ登山会創立 100 周年記念慰霊祭」を無事終了いたしました。慰霊祭が滞りなく終了しホッとしました。時間も 11:40 と丁度良い時間になっていました。

天 候 晴れ

参加者 69 名

内、過去 5 年間の物故会員ご遺族 7 名

旗振支部 15 名 高取支部 5 名

再度支部 3 名 布引支部 18 名

一王山支部 8 名 保久良支部 11 名

唐櫃支部 2 名

.....

平成 29 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
の間の逝去者

(支部別・敬称略)

【旗振支部】

市川 久栄・谷澤壽一郎・兵庫 輝彦
谷 肇・平井 征光

【高取支部】

原田 博司・上原 廣美・浅倉 賞一

【再度支部】

杉本 洋子・芦田 耕作・丸尾喜代志

【布引支部】

友田 元成・亀井 和代・三宅 正幸

【一王山支部】

田村 力・阪本 英司・桃井 道雄・
吉田 清司

【保久良支部】

井田 明義・ｽｰﾏﾝｽﾞ ポール・肥田 茂
南 正雄・曾谷 睦

【唐櫃支部】

溝口 堅三・森 善一・村上 憲之

以上 26 名

ヒヨコ諸先輩の御霊に 合掌

